
平成16年度中間決算 発表時 説明資料

平成16年11月25日



I. 平成16年度中間決算のハイライト

- 中間純利益は期初予想を大幅に上回る実績 ……Page1、2、6
 - ・ HD連結:2,108億円、傘下5銀行単体合算:2,049億円⇒持続的な黒字経営の体質へ順調に転換
- 実勢業務純益は着実に伸長し、前年同期比+5割超の増益 ……Page2、6、7
 - ・ 傘下銀行合算の実勢業務純益は1,908億円、前年同期比+677億円(+55%)、予想比+318億円
 - ・ OHR(経費率=経費÷業務粗利益)は初の50%割れ(傘下5銀行合算46.7%)を達成
- 金融再生プログラム等の「不良債権比率の半減目標」は半年前倒しで達成 ……Page3、8
 - ・ 傘下4銀行合算の不良債権残高は1兆3,147億円、りそな銀行では初めて1兆円を割り込む
 - ・ 不良債権比率は傘下4銀行合算で4.82%、りそな・埼玉りそなの2社合算では4.53%
⇒ 不良債権比率の半減目標5.14%(14年3月末の4銀行合算計数の1/2)を下回る
- ローン増加を主因として貸出ポートフォリオの健全性が大幅に向上 ……Page4、5、9
 - ・ 住宅ローンの好調を背景に、ローン残高は初の10兆円台へ、住宅ローン比率も38%へ伸長
 - ・ 傘下4銀行合算の正常先の債権残高は、15年9月末比で+約1兆円の増加
⇒ 正常先の債権残高比率は、15年9月末比で+約8%(りそな銀行+約9%)の増加

〔HD連結の中間期業績〕

(単位:億円)	〔実績〕		
	期初予想※		(予想比)
経常収益	5,100	5,330	+230
経常利益	1,000	2,485	+1,485
中間純利益	850	2,108	+1,258

〔傘下5銀行単体合算の中間期業績〕

(単位:億円)	〔実績〕		
	期初予想※		(予想比)
実勢業務純益	1,590	1,908	+318
臨時収支	620	322	+942
特別損益	25	131	106
中間純利益	850	2,049	+1,199

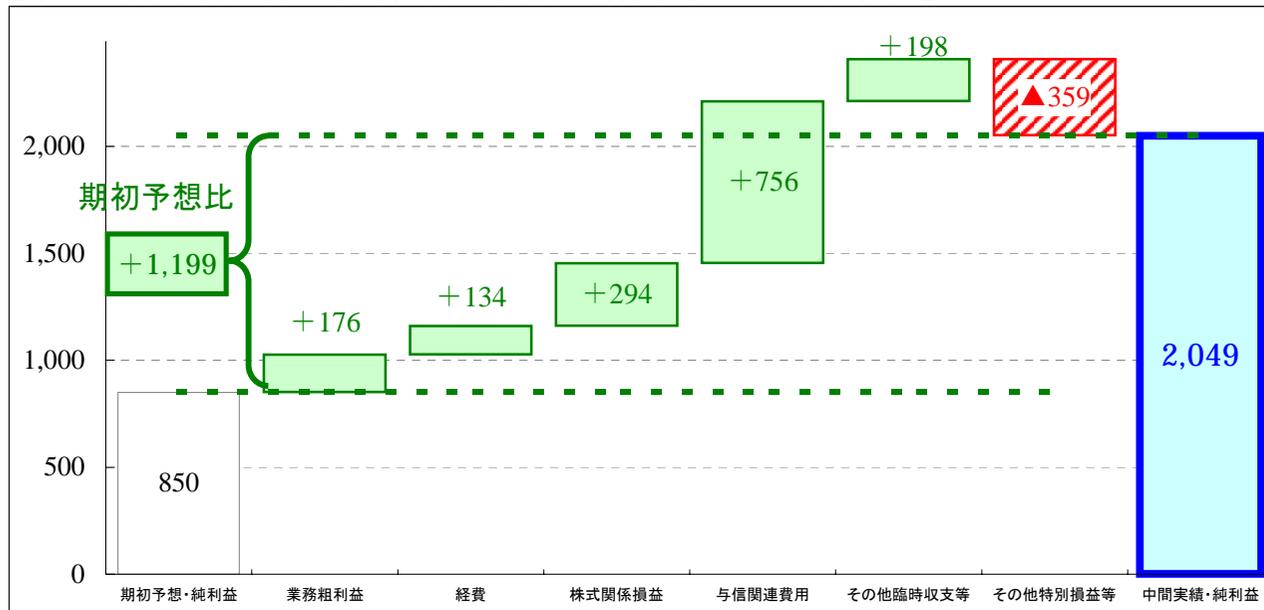
※期初予想は平成16年5月24日に公表した計数

平成15年11月公表の健全化計画に記載した
〔集中再生期間の計数目標(グループ合算計数)〕

(単位:億円)	16年9月期 【半期実績】	17年3月期 (目標)
リスクファクター圧縮		
不良債権比率	4.82%	3%台
保有株式残高	5,707	4,000
量から質への転換		
※実勢業務純益ROA	0.92%	0.77%
中小企業等貸出比率	81.2%	80%以上
経費率(OHR)	46.7%	52%程度
収益目標		
当期利益	2,049	1,600

※実勢業務純益ROA=実勢業務純益(年間ベース)÷総資産平残

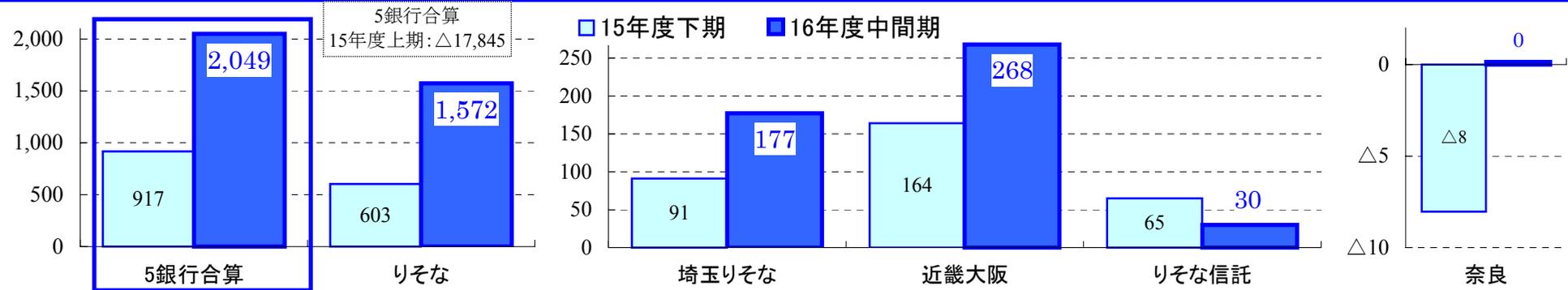
【傘下5銀行単体合算の中間純利益:実績と期初予想※との差異要因】



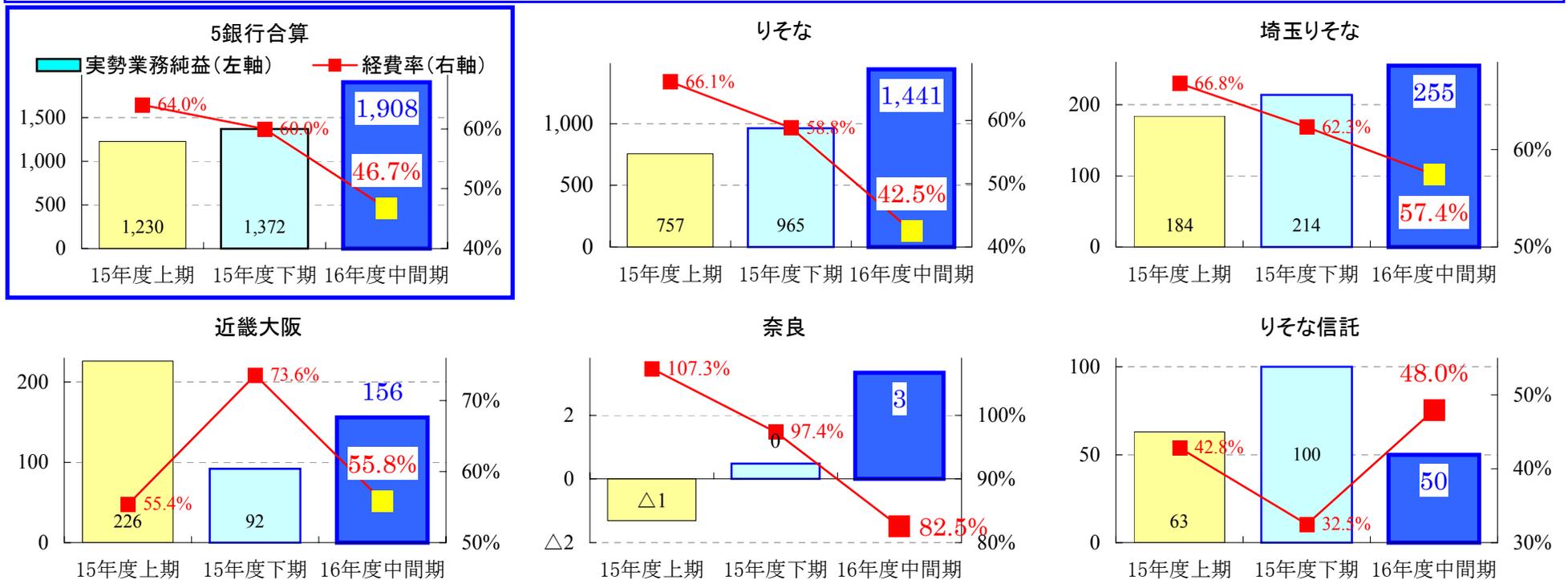
注:金額については単位未満を切捨て表示

(単位:億円)

【中間純利益】～持続的な黒字経営の体質へ順調に転換



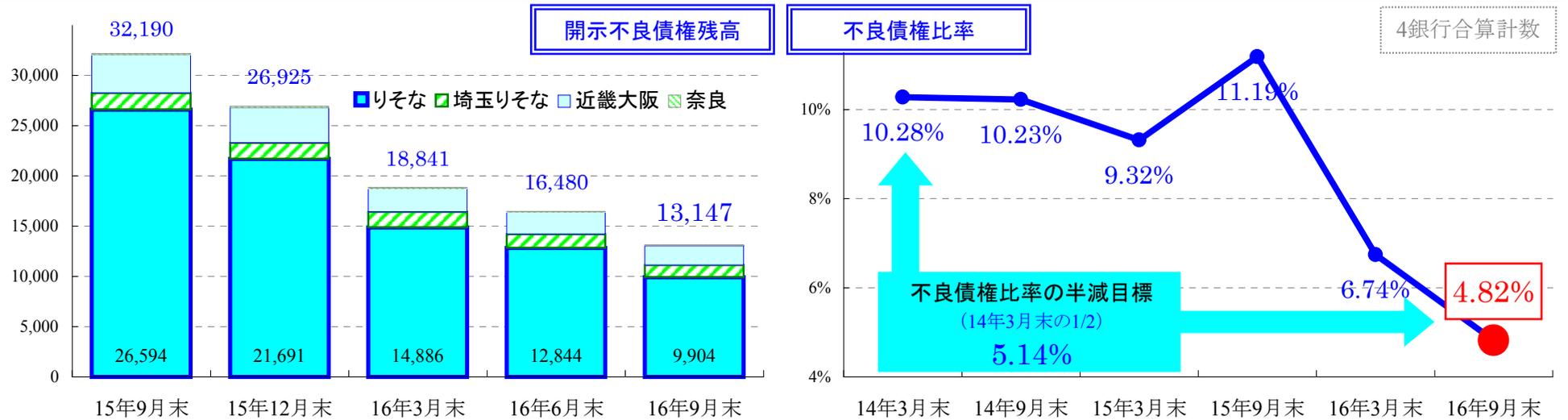
【実勢業務純益】～実勢業務純益は着実に伸長し、経費率は大幅に低下



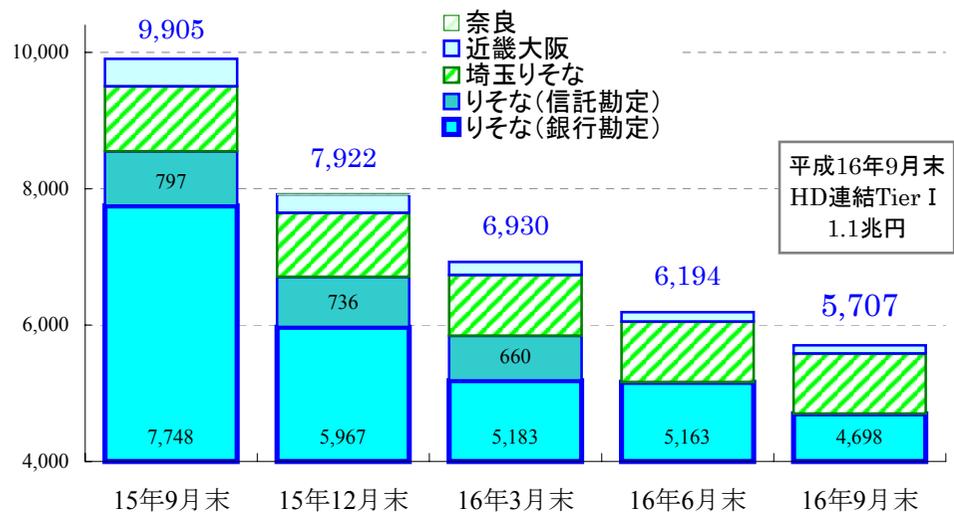
注:金額については単位未満を切捨て表示

(単位:億円)

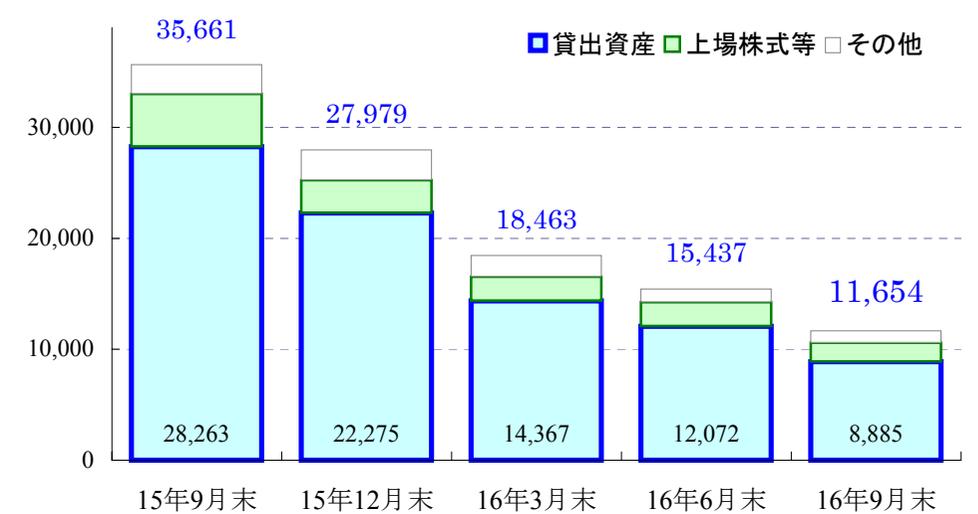
【金融再生法基準・開示不良債権(信託勘定含む)】～政府目標の不良債権比率の半減は半年前倒して達成



【時価のある株式簿価残高(信託勘定含む)】～引続き残高圧縮



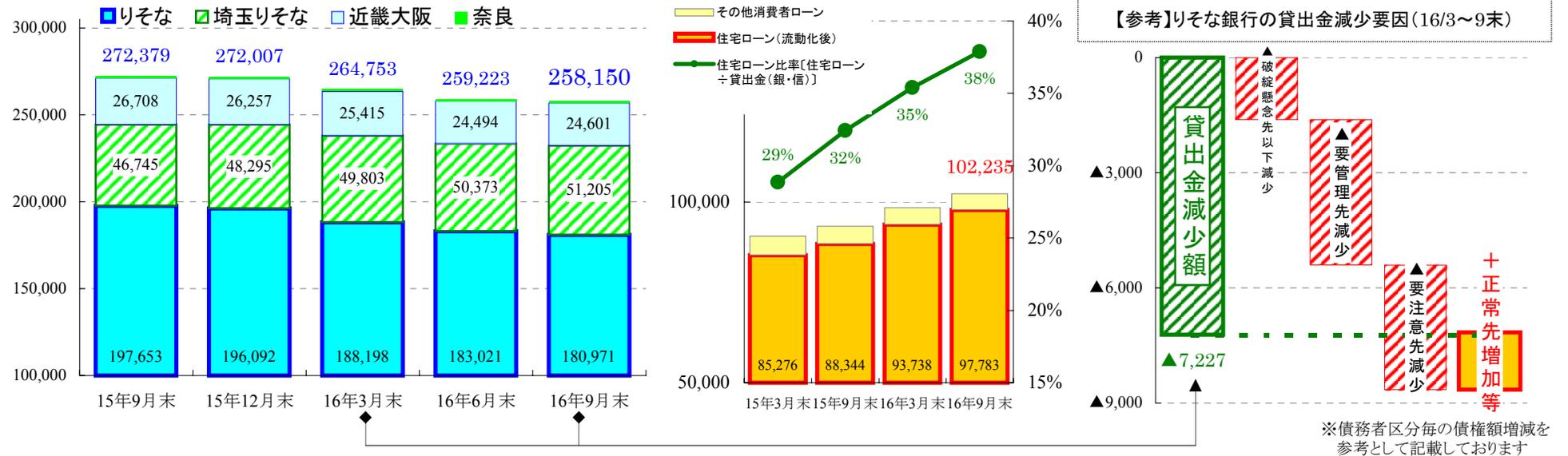
【りそな銀行の勘定分離】～再生勘定残高は分離時の1/3の水準まで圧縮



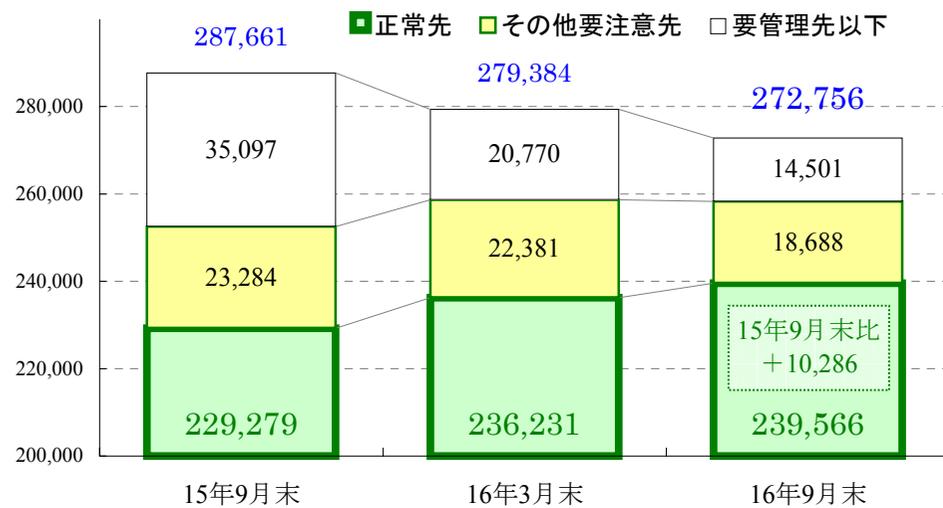
注:金額については単位未満を切捨て表示

(単位:億円)

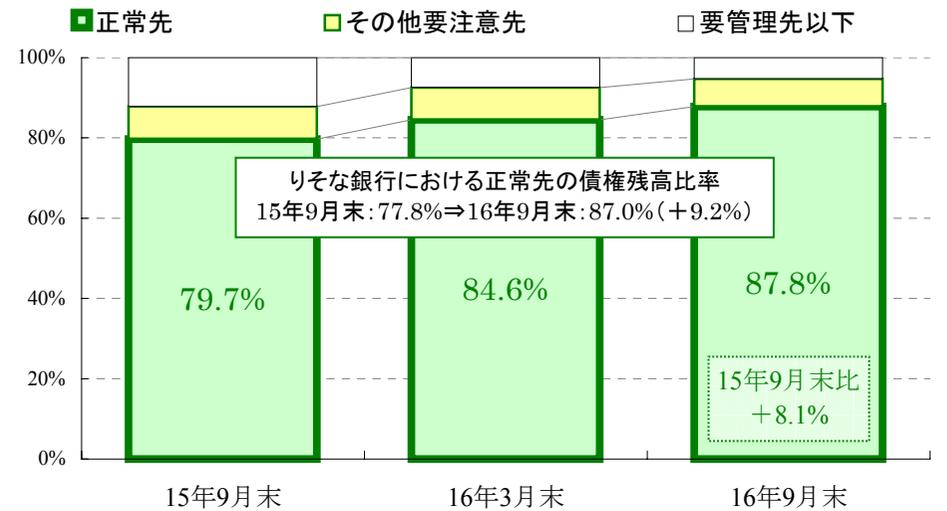
【貸出金末残(信託勘定含む)】～貸出ポートフォリオの健全性は大幅に向上



債務者区分別の債権残高(4銀行合算)



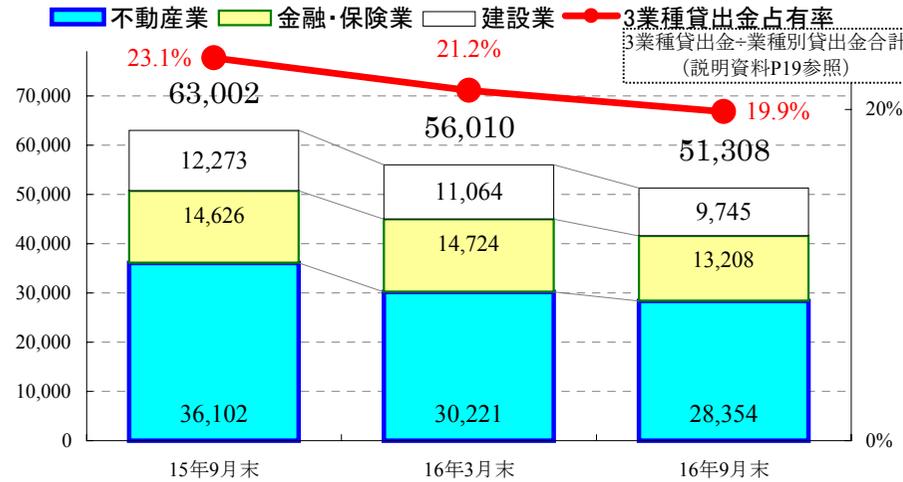
債務者区分別の債権残高比率(4銀行合算)



注:金額については単位未満を切捨て表示

(単位:億円)

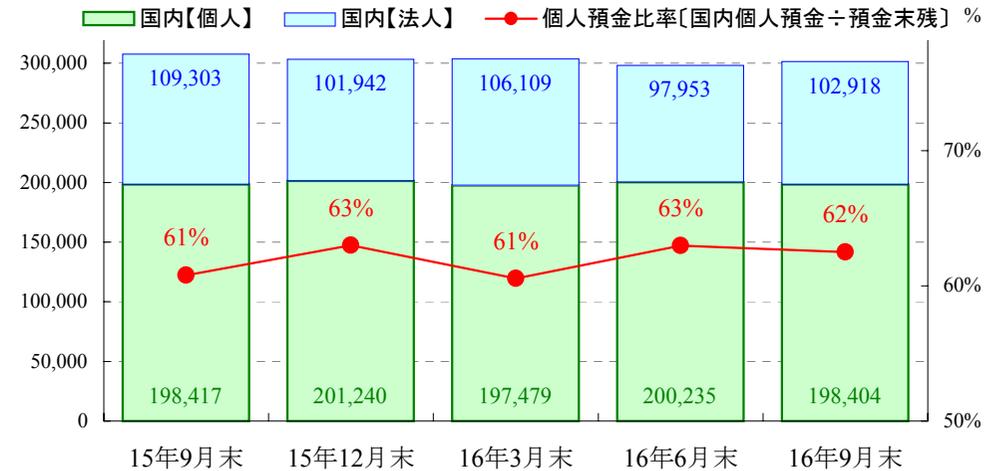
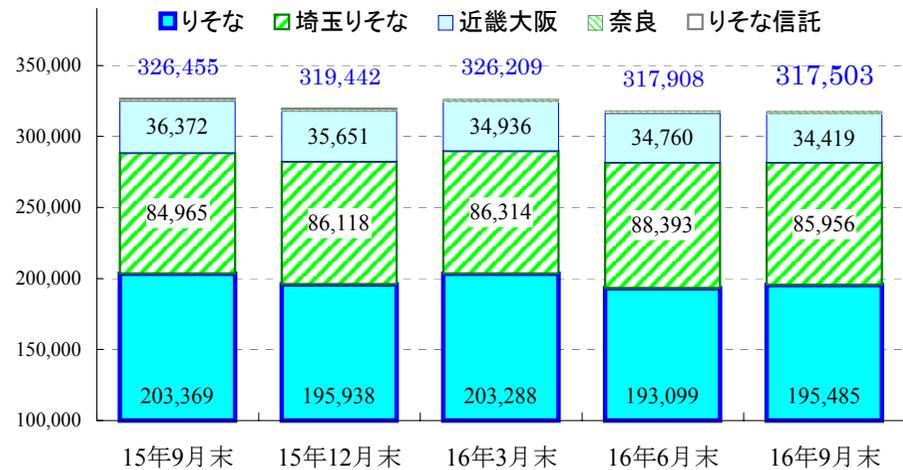
業種別貸出金の残高(4銀行合算)



金額階層別の与信残高(りそな銀行)

(単位:億円)	その他 要注意先	要管理先		破綻懸念 実質破綻 破綻先	その他 要注意先 以下合計	
		15年9月末 比	15年9月末 比		15年9月末 比	15年9月末 比
500億円以上	(1先) 633	(—) —	(2先) 2,261	(2先) 1,205	(3先) 1,838	(7先) 6,694
300億円～ 500億円未満	(3先) 1,200	(2先) 889	(7先) 2,926	(1先) 339	(6先) 2,429	(13先) 5,477
100億円～ 300億円未満	(15先) 2,582	(3先) 518	(4先) 518	(4先) 524	(22先) 3,624	(10先) 1,430
100億円以上 合計	(19先) 4,415	(5先) 1,407	(13先) 5,707	(7先) 2,069	(31先) 7,893	(30先) 13,601

【預金末残】～安定的に推移



注:金額については単位未満を切捨て表示

〔各傘下銀行の単体計数を表示〕

Ⅱ. 平成16年度中間決算等の概要

(単位:億円)	HD連結
連結粗利益①	3,759
営業経費②	1,852
【参考】単純合計①+②	1,906
一般貸倒引当金繰入額	—
連結臨時収支	578
不良債権処理額	65
株式関係損益	393
その他臨時収支	250
連結経常利益	2,485
連結特別損益	270
うち貸倒引当金戻入額	135
税金等調整前中間純利益	2,214
法人税等調整額他	105
連結中間純利益	2,108

連結与信関連費用総額(△)*2	61
-----------------	----

(単位:億円)	HD単体
営業収益	261
うち子会社受取配当金	205
経常利益	171
特別損益	120
中間純利益	50

(単位:億円)	5銀行合算	りそな	埼玉りそな	近畿大阪	奈良	りそな信託
業務粗利益	3,566	2,493	601	355	19	97
経費	1,666	1,060	345	198	15	46
実勢業務純益*1	1,908	1,441	255	156	3	50
一般貸倒引当金繰入額	33	—	31	—	1	—
臨時収支	322	292	2	39	6	0
不良債権処理額	122	33	72	9	6	—
株式関係損益	294	277	4	12	0	—
その他臨時収支	149	48	65	36	0	0
経常利益	2,255	1,725	284	195	1	50
特別損益	131	209	3	80	0	0
うち貸倒引当金戻入額	273	193	—	80	—	—
税引前中間純利益	2,123	1,516	280	276	0	50
法人税等調整額他	74	56	103	7	0	19
中間純利益	2,049	1,572	177	268	0	30

*1 : 実勢業務純益は信託勘定不良債権処理額、一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益

与信関連費用総額(△)*2	176	151	+ 41	70	+ 4	(△は戻入)
---------------	-----	-----	------	----	-----	--------

*2 : 業務粗利益内・信託勘定不良債権処理額＋一般貸倒引当金繰入額＋臨時収支内・不良債権処理額＋特別損益内・貸倒引当金戻入額

	HD連結	りそな	埼玉りそな	近畿大阪	奈良	りそな信託
【連結】自己資本比率(速報値)	8.84%	8.27%		8.71%		
Tier I 比率	4.87%	5.62%		6.00%		
〔単体〕自己資本比率(速報値)		8.88%	7.67%	8.59%	6.20%	177.52%
Tier I 比率		6.09%	4.04%	5.87%	4.87%	177.52%

注:金額については単位未満を切捨て表示

〔各傘下銀行の単体計数を表示〕

Ⅲ. 実勢業務純益等の概要

(単位:億円)

	銀行合算		りそな		埼玉りそな		近畿大阪		奈良	りそな信託
	16年9月期	(前年同期比)	16年9月期	(前年同期比)	16年9月期	(前年同期比)	16年9月期	(前年同期比)	16年9月期	16年9月期
実勢業務純益 ^{*1}	1,908	+677	1,441	+683	255	+71	156	69	3	50

*1:実勢業務純益は信託勘定不良債権処理額、一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益

	16年9月期	(前年同期比)	16年9月期	(前年同期比)	16年9月期	(前年同期比)	16年9月期	(前年同期比)	16年9月期	16年9月期
業務粗利益	3,566	+251	2,493	+369	601	+45	355	152	19	97
うち資金利益	2,799	+21	1,948	+22	515	+38	318	40	17	
うち役務取引等利益	359	+1	266	+0	86	+20	20	6	1	
うち債券関係損益	83	+173	71	+280	1	0	13	105	0	

	16年9月期	(15年度比)	16年9月期	(15年度比)	16年9月期	(15年度比)	16年9月期	(15年度比)	16年9月期
貸出金平残 ^{*2}	256,813	15,801	181,038	16,183	49,934	+2,973	24,492	2,644	1,348
預貸金利回差(国内業務)	1.97%	+0.02%	1.92%	+0.06%	1.99%	0.07%	2.34%	0.01%	2.36%
貸出金利回(国内業務)	2.07%	+0.02%	2.00%	+0.04%	2.08%	0.09%	2.47%	0.02%	2.46%

*2:りそな信託銀行を除く4銀行の合算。りそな銀行の貸出金平残は「銀行勘定」のみを記載(信託勘定を含めず)。

	16年9月末	(16年3月末比)	16年9月末	(16年3月末比)	16年9月末	(16年3月末比)	16年9月末	(16年3月末比)	16年9月末
【参考】投資信託残高 ^{*3}	10,567	+2,083	5,406	+872	3,079	+838	1,968	+352	112

*3:個人向け投資商品のうち投資信託の残高。投資信託の残高は各基準日時点の公社債投信・株式投信・外国投信の時価総額。りそな信託銀行を除く4銀行の合算。

	16年9月期	(前年同期比)	16年9月期	(前年同期比)	16年9月期	(前年同期比)	16年9月期	(前年同期比)	16年9月期	16年9月期
経費(△)	1,666	455	1,060	342	345	25	198	82	15	46
人件費	497	151	303	107	95	7	75	32	5	17
物件費	1,069	278	696	210	224	20	109	46	9	29
税金	99	25	60	25	25	+2	13	2	0	0

注:金額については単位未満を切捨て表示

〔各傘下銀行の単体計数を表示〕

IV. 与信関連費用等の概要

(単位:億円)	4銀行合算 〔16年9月期〕	りそな 〔16年9月期〕	埼玉りそな 〔16年9月期〕	近畿大阪 〔16年9月期〕	奈良 〔16年9月期〕
与信関連費用総額(△)	176 (△は戻入)	151	41	70	4
信託勘定不良債権処理	8	8	—	—	—
一般貸倒引当金繰入額 ※1	1,112	1,038	31	41	1
不良債権処理額 ※2	927	877	72	29	6
新規破綻及び債務者劣化 ※3	677	561	48	63	5
大口先等再生支援・正常化他 ※4	216	199	4	13	—
回収・オフバランス化、その他 ※5	637	513	3	120	1

※1 過年度決算等と比較する観点から、貸倒引当金戻入額として特別利益に計上した額を含めて記載しております。尚、特別利益における貸倒引当金戻入額内訳はPage-9に記載しております。

※2 上記※1同様、臨時収支に計上した不良債権処理額に加え、特別利益に計上した個別貸倒引当金戻入額、特定海外債権引当勘定戻入額を含めて記載しております。

※3 16年9月末で破綻先～要管理先に下方遷移した先の影響額を記載しております。

※4 16年9月末で要管理先～正常先に上方遷移した先の影響額その他、早期再生に向けた引当強化等を実施した大口先(与信額300億円以上)に係る影響額等を記載しております。

※5 貸出金回収、バルクセール等のオフバランス化に伴う影響額その他、担保評価替の影響額、一般貸倒引当金戻入額等を記載しております。

V. 金融再生法基準開示債権

【参考】平成14年3月末の旧大和・旧あさひの2社合算の不良債権比率10.13%(4銀行合算は10.28%)に対して、平成16年9月末のりそな・埼玉りそなの2社合算の不良債権比率は4.53%であります

(単位:億円)	4銀行合算		りそな ^{*2}		埼玉りそな		近畿大阪		奈良	
	〔16年9月末〕	(16年3月末比)	〔16年9月末〕	(16年3月末比)	〔16年9月末〕	(16年3月末比)	〔16年9月末〕	(16年3月末比)	〔16年9月末〕	(16年3月末比)
破産更生債権等	1,541	496	1,009	275	142	47	369	171	20	1
危険債権	6,393	1,596	4,830	1,345	576	31	943	222	42	+3
要管理債権	5,213	3,601	4,064	3,360	515	218	603	21	29	2
開示債権計(不良債権)	13,147	5,694	9,904	4,982	1,233	296	1,916	415	92	0
不良債権比率 ^{*1}	4.82%	1.92%	5.10%	2.29%	2.37%	0.66%	7.61%	1.33%	6.49%	0.16%

*1: 開示債権計(不良債権) ÷ 金融再生法基準開示債権総合計(総与信)

*2: りそな銀行の開示債権は銀行勘定及び信託勘定の合計

17年3月末不良債権比率計画	3%台	3%台	2%台	7%程度	5%台
----------------	-----	-----	-----	------	-----

注:金額については単位未満を切捨て表示

〔各傘下銀行の単体計数を表示〕

VI. 債務者区別の保全率等の概要

(単位:億円)	4銀行合算		りそな ^{*1}		埼玉りそな		近畿大阪		奈良	
	[16年9月末]	(16年3月末比)	[16年9月末]	(16年3月末比)	[16年9月末]	(16年3月末比)	[16年9月末]	(16年3月末比)	[16年9月末]	(16年3月末比)
破綻先・実質破綻先	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-
債権残高 ^{*2}	1,541	496	1,009	275	142	47	369	171	20	1
担保・保証等	94.6%	+4.4%	94.8%	+1.7%	96.9%	+4.6%	93.8%	+11.0%	83.0%	2.1%
引当率 ^{*3}	5.4%	4.4%	5.2%	1.7%	3.1%	4.6%	6.2%	11.0%	17.0%	+2.1%
非保全部分引当率	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-
破綻懸念先	94.6%	+1.6%	93.8%	+2.0%	95.4%	+1.8%	98.6%	0.5%	93.4%	+1.5%
債権残高	6,393	1,596	4,830	1,345	576	31	943	222	42	+3
担保・保証等	37.3%	+2.3%	30.0%	+1.0%	62.1%	1.1%	58.5%	+7.0%	61.9%	+5.2%
引当率 ^{*3}	57.3%	0.7%	63.8%	+1.0%	33.2%	+2.8%	40.1%	7.5%	31.5%	3.7%
非保全部分引当率	91.4%	+2.2%	91.1%	+2.7%	87.7%	+5.2%	96.5%	1.5%	82.7%	+1.3%
要管理先	71.9%	+1.4%	69.3%	+2.2%	72.0%	6.6%	89.8%	6.6%	83.3%	3.0%
債権残高	6,567	4,176	5,116	3,793	701	262	713	114	35	5
担保・保証等	40.3%	+0.9%	37.8%	+1.8%	49.5%	10.0%	48.7%	3.2%	51.0%	8.7%
引当率 ^{*3}	31.6%	+0.5%	31.5%	+0.3%	22.5%	+3.4%	41.0%	3.5%	32.3%	+5.7%
非保全部分引当率	52.9%	+1.6%	50.6%	+2.0%	44.5%	2.6%	80.0%	12.5%	65.9%	0.0%
その他要注意先	56.6%	+4.5%	51.9%	+4.8%	62.0%	+1.6%	79.3%	+2.6%	65.6%	+5.1%
債権残高	18,688	3,693	14,231	3,246	1,884	9	2,451	417	120	20
担保・保証等	51.3%	+3.1%	46.0%	+3.1%	59.6%	+1.9%	74.9%	+1.1%	64.6%	+5.4%
引当率 ^{*3}	5.3%	+1.4%	5.9%	+1.7%	2.4%	0.3%	4.4%	+1.5%	1.0%	0.3%
正常先に対する引当率 ^{*3}	0.14%	+0.01%	0.16%	+0.01%	0.02%	+0.00%	0.21%	+0.04%	0.12%	0.14%
債権残高	239,566	+3,334	168,979	+1,503	48,671	+1,743	20,713	+32	1,201	+56
【参考】債権残高の合計	272,756	6,627	194,167	7,158	51,976	+1,392	25,191	893	1,420	+32

*1 :りそな銀行の引当率等は銀行勘定及び信託勘定の合計

*2 :部分直接償却実施後の債権残高

*3 :引当率=当該引当金÷当該債権残高〔※非保全部分引当率=当該引当金÷(当該債権残高-担保・保証等の保全額)〕

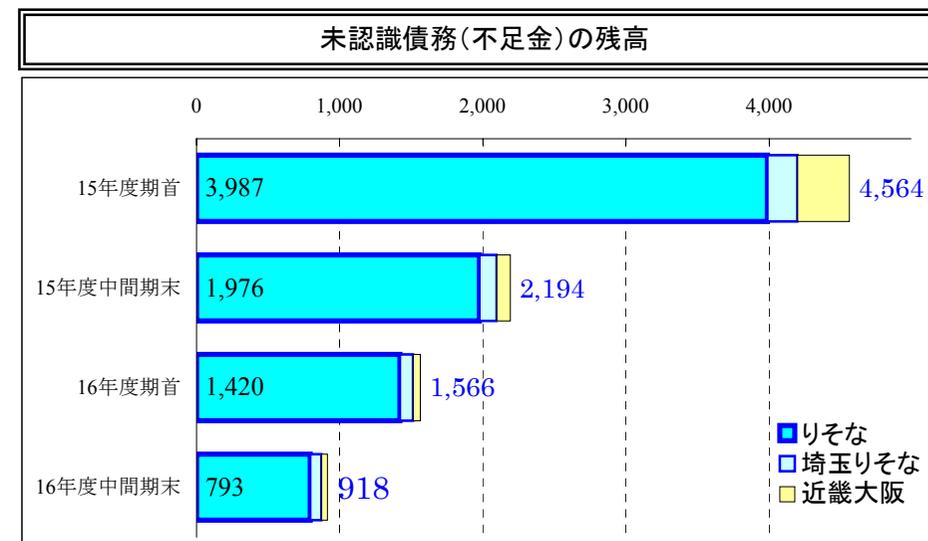
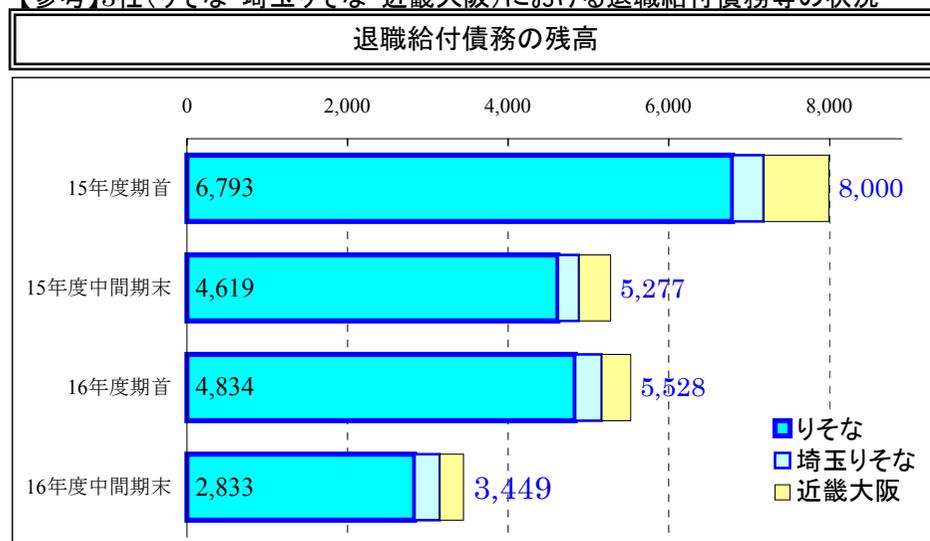
注:金額については単位未満を切捨て表示

〔各傘下銀行の単体計数を表示〕

VII. 特別損益の概要

(単位:億円)	4銀行合算	りそな	埼玉りそな	近畿大阪	奈良	備考
特別損益	131	209	3	+ 80	+ 0	
特別利益	+ 326	+ 234	+ 0	+ 91	+ 0	
特別損失	458	443	3	10	0	
貸倒引当金戻入額	+ 273	+ 193	—	+ 80	—	左記3種類の引当金戻入額合計がプラスとなる場合、 合算して特別利益に計上される事となります
一般貸倒引当金	+ 1,079	+ 1,038	—	+ 41	—	
個別貸倒引当金	808	847	—	+ 39	—	
特定海外債権引当勘定	+ 3	+ 3	—	—	—	
退職給付関連損失	429	427	0	1	—	年金給付額引下げ等に伴う未認識債務の臨時償却(下記【参考】参照)
減損損失	5	2	0	2	—	昨年度に早期適用した固定資産の減損会計による損失
その他特別損益	+ 29	+ 28	2	+ 3	+ 0	不動産売却損益、償却債権取立益、その他

【参考】3社(りそな・埼玉りそな・近畿大阪)における退職給付債務等の状況



注:金額については単位未満を切捨て表示

[各傘下銀行の単体計数を表示]

VIII. 繰延税金資産の概要

(単位:億円)	4銀行合算		りそな		埼玉りそな		近畿大阪		奈良	
	[16年9月末]	(16年3月末比)	[16年9月末]	(16年3月末比)	[16年9月末]	(16年3月末比)	[16年9月末]	(16年3月末比)	[16年9月末]	(16年3月末比)
繰延税金資産の純額[(1)+(2)]	528	+20	305	+170	178	130	43	20	1	+0
例示区分※(課税所得見積期間)			4号但書き(1年)		4号但書き(5年)		4号(1年)		4号(1年)	

※ 例示区分:「繰延税金資産の回収可能性の判断に関する監査上の取扱い」(平成11年11月9日 日本公認会計士協会〈監査委員会報告第66号〉)

① 繰延税金資産合計	1,708	81	1,253	+39	368	113	83	7	1	+0
うち評価性引当額	17,176	+726	15,121	+618	97	+3	1,924	+104	33	+0
② 繰延税金負債(一般分) ^{*1}	290	+28	236	+17	53	+10	—	—	—	—
(1) 繰延税金資産[(①+②)] ^{*2}	1,417	53	1,017	+56	315	102	83	7	1	+0
(2) 繰延税金負債(評価差額) ^{*3}	889	+73	712	+113	136	27	40	12	0	0

*1 : ②は将来加算一時差異(退職給付信託設定益等)に係る繰延税金負債(株式等評価差額に係る部分を除くベース)

*2 : (1)は「①将来減算一時差異(貸倒引当金等)及び繰越欠損金等に係る繰延税金資産合計」と「②の繰延税金負債(一般分)」を単純にネットした繰延税金資産

*3 : (2)は政策投資株式等の「その他有価証券の評価差額(ネット評価益)」に係る繰延税金負債

IX. りそな銀行の勘定分離の概要

(単位:億円)	再生勘定 全体※1	うち		※2うち	※3うち	※4うち	うち
		貸出資産	開示債権	上場株式等	不動産	保証金等	会員権
15年9月末残高(分離基準日)	35,661	28,263	25,854	4,748	340	270	20
16年3月末残高	18,463	14,367	13,167	2,183	59	74	14
16年9月末残高	11,654	8,885	8,158	1,698	33	27	13
(16年3月末比)	6,808	5,482	5,009	484	26	46	0

※1. 分離基準日以降、正常先・要注意先に上位遷移した貸出債権(4,130億円)、有価証券(730億円)、保証金(13億円)は残高に含めず

※2. 上場・店頭株式は簿価ベースで記載 ※3. 不動産は遊休・廃止予定のみの残高 ※4. 保証金等は廃止予定物件差入分のみ

1 6 年 度 上 期 実 績	修正コア業務純益	1,037
	実勢業務純益	1,273
	実勢業務純益ROA	0.94%

新勘定のパフォーマンス評価指標を15年11月公表の健全化計画に掲載した指標から上記指標へ変更しております。

注:金額については単位未満を切捨て表示

X. 平成17年3月期年間業績予想の概要

(単位:億円)	HD連結	
	(中間期実績)	[年間予想]
経常収益	5,330	9,500
経常利益	2,485	3,700
当期(中間)純利益	2,108	2,750

HD連結・17年3月末自己資本比率見込	8.4%程度
---------------------	--------

(単位:億円)	HD単体	
	(中間期実績)	[年間予想]
営業収益	261	740
経常利益	171	560
当期(中間)純利益	50	440

17年3月期末普通配当予想	—
17年3月期末優先配当予想※	所定の配当

※優先出資証券につきましても所定の配当を予想しております

【参考】傘下銀行の[単体]業績予想(平成16年11月18日公表の健全化計画)

(単位:億円)	5銀行合算		りそな [年間予想]	埼玉りそな [年間予想]	近畿大阪 [年間予想]	奈良 [年間予想]	りそな信託 [年間予想]
	(中間期実績)	[年間予想](概数)					
業務粗利益	3,566	6,900	4,735	1,200	700	39	230
経費	1,666	3,530	2,240	735	415	32	105
実勢業務純益	1,908	3,380	2,505	465	285	7	125
経常利益	2,255	3,520	2,690	405	300	3	125
特別損益	131	470	480	30	30	1	0
法人税等調整額他	74	170	60	170	10	0	50
当期(中間)純利益	2,049	2,880	2,270	205	320	4	75

※与信関連費用総額(△)	176	20	100	90	10	4	(△は戻入を表す)
--------------	-----	----	-----	----	----	---	-----------

※特別利益の貸倒引当金戻入額を含む

17年3月末自己資本比率見込

【連結】	[単体]	【連結】	[単体]	[単体]
8.2%程度	8%程度	8%程度	6%台前半	120%程度

注:金額については単位未満を切捨て表示